

令和5年3月31日

「田辺圏域医療と介護の連携を進める会」
第75回（通算第154回）定例会 会議録

- ◆日時：令和5年3月14日（火） PM7：10～8：45
◆場所：田辺市民総合センター 1F 機能訓練室
◆出席者：22名 +オンライン 3名

別紙のとおり

1. 「田辺圏域医療と介護の連携を進める会」定例会について

【19：10～20：30】

19：10～ 開 会

19：10～19：20 わたしのしごとを知ってください
「いつまでも若々しく！笑顔でつながる在宅理容サービス」
訪問理容イースト 東山 昌弘氏

19：20～19：50 研 修
「上富田町の介護予防について」
～役場・教委・社協・スポーツサロンとの連携～
講師：上富田町地域包括支援センター
保健師 中道 綾乃氏

19：50～20：15 質疑応答・意見交換

20：15～20：45 発 表

20：45 閉 会

【意見交換】

- ・まちかどカフェ
 - 継続がむずかしい
 - 自主的にやってもらうための後方支援を行っている。
 - 男性の参加率は？…カフェだけなら女性が多いが、老人会が構成員のところは男性もいる
 - コーディネーターが上手にできているということ
 - ご近所なので、行きにくいひともあるのでは

 - ・フォーラム
 - みんなのモチベーションをあげるのに役立つ
 - 喫茶店に集まっている人が結構いる
 - ワークショップでいろいろな意見が聞ける
 - ・たすけあいくまのステーション
 - シルバー人材センターがないので、ステーションがその役割を担っている
 - PRをどうしていくか
 - あくまでもボランティア。有償ボランティアの位置づけ
 - 何かあったときの保険は？…社協のボランティア保険を活用
 - ヘルパー訪問の後に有償サービスをしているヘルパー事業所もある
 - 65歳以上だけでなく、全年齢をフォローできる仕組みがあるといい
 - ボランティア活動で町をどう盛り立てていくか
 - 活動をポイント制にしたらどうか。がんばってスポーツにとりくむかも。
 - ・コミュニティバス
 - 引きこもりの人を外にだすのに役立つ
 - バス停にトイレや冷蔵庫などを置いといて、用事がある時に使用できるといいのでは
 - ・介護予防推進協議会
 - どこが中心になって呼びかけをしたのか
 - ⇒もともと地域でカフェをしていて地方創成予算が出たころ横のつながりが必要ではと副町長の目に留まった。それぞれのところで別々にするよりも一緒にしたほうが効果的では、と。事務局は包括で。
- ⇒やっぱり居場所づくりが大切

※定例会開催にあたっての感染症対策

- ・体調確認と必要に応じて非接触型温度計による体温測定
- ・手指消毒・換気
- ・マスク着用
- ・ZOOMを活用したオンライン研修

【次回の定例会】

→以下の日程で実施する。

日時：令和5年4月18日（火） 午後7時～

場所：田辺市民総合センター 1F 機能訓練室

内容：研修：心臓リハビリテーションについて